

トヨタ純正

マップランプ (LED・ホワイト)

取付要領書

このたびは、トヨタ純正マップランプ(LED・ホワイト)をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本書は、マップランプ(LED・ホワイト)の取り付け要領について記載してあります。
特に、取り付けの前に必ずお読みいただき、記載された内容に従って正しい取り付けを行ってください。

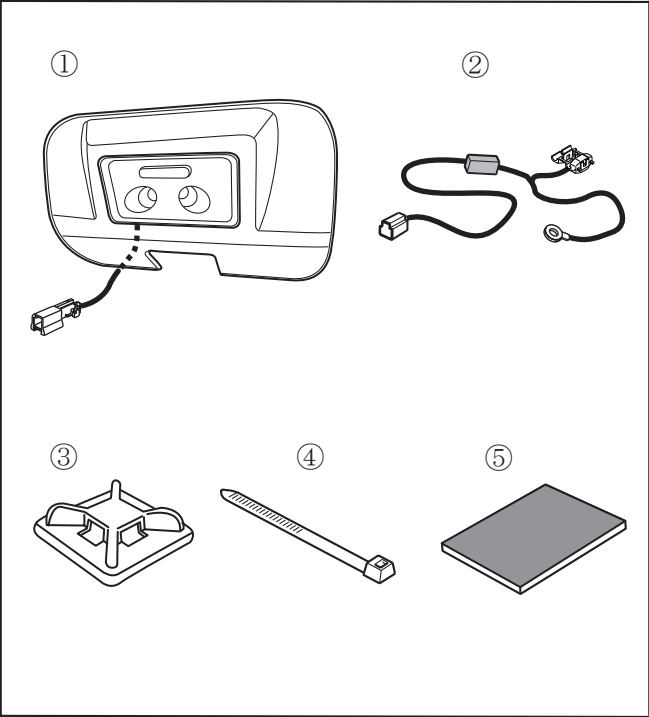
本品を改造して取り付けたり、記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、
責任を負いかねる場合がありますのであらかじめご承知おきください。

品 番

品 番	0852A-B2020
-----	-------------

構成部品名 【取り付け作業の前に、以下の表に従って部品がそろっているかご確認ください。】

NO	品 名	個数	補修品 有無
①	マップランプ	1	×
②	メインハーネス	1	×
③	マウントベース	2	×
④	バンドクランプ	6	×
⑤	ウレタンステッカー(灰)	1	×
—	取付要領書(Web)	—	—



取り付けに必要な工具等

・一般工具、ニッパ、プライヤー、オーナメントリムーバー、クリップクランプツール、ハサミ、トルクレンチ、
ビニールテープ、保護テープ、保護シート、脱脂剤、ウエス、ドライヤー

トヨタ自動車株式会社

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠ **注意**・・・注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあります。

👉 **アドバイス**・・・スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

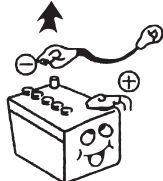
⚠ 注意

バッテリー接続中に作業を行なう場合は、エアバックセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。

- (1) 車両部品の取りはずしに際しては、クリップ、スクリュー、ボルト、ナット類は再使用しますので、紛失や損傷させないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違いのないように配慮してください。
また、車両および取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには充分注意してください。
- (2) 電動パーキングブレーキ付車は必ずスイッチの表示灯が点灯していることを確認してからバッテリー(－)端子をはずしてください。
- (3) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実にこなってください。
作業前にパーキングブレーキが掛かっていることを確認してください。
- (4) 下回り作業中は、安全に配慮し、エンジン始動および乗車は絶対にしないでください。
- (5) 取り付け作業を容易に進行するためサービスマニュアル等を参照し、正しい作業を行ってください。
- (6) 通常のキーによるエンジン始動・停止、電気式ドアロックが正常に作動することを確認してください。
- (7) バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品がありますので、作業終了後には必ず初期化作業を行なってください。

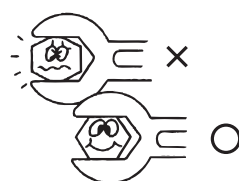
取り付ける前に

- バッテリーの(－)側ケーブルをはずす



部品の取り付けは

- 寸法に合った工具を使う

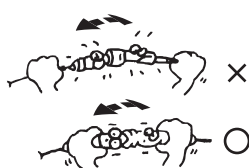


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みには注意する



配線は

- コネクタは本体を持ってはずす



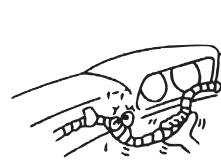
- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



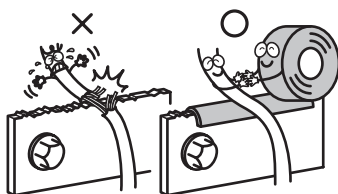
- コネクタは確実に接続する



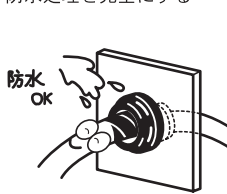
- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部はガムテープ等で保護する



- グローメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



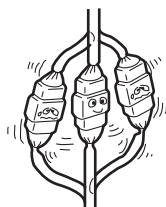
クランプは

- クランプは締めすぎない

- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する

- 余った部分をカットする

- コネクタを異音がないようにクランプする



取り付け完了後は

- 車両部品は確実に復元



👉 アドバイス

- ・取り付け部周辺のホコリ、汚れを拭き取り、乾燥させておくと作業がスムーズに行えます。
- ・オーディオ等の設定をメモに残しておくと、後の調整がスムーズに行えます。
- ・ハーネスに余長がある場合は余長を束ね、バンドクランプ等でクランプします。
その際、処理部を最後にクランプすると作業がし易くくなります。

始業点検

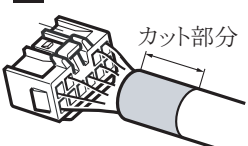
ドアロック・パワーウインドウ・ハザード等、電気系統の作動確認を実施してください。

分岐コネクターの接続方法

分岐コネクタ使用上の注意事項

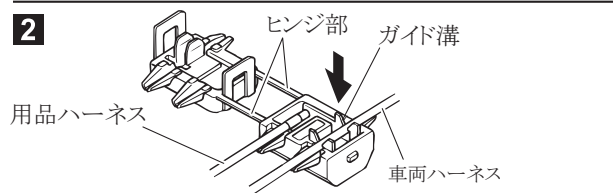
- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう充分注意してください。
- (2) 分岐コネクタは、他の製品が装着されている場合でも、必ず、車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクタ接続時に、クリック音と合わせてロックが確実に嵌合したことを確認してください。
- (4) 接続するコネクタの端子番号および、用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう充分注意してください。
- (5) 同一コネクタに複数の分岐コネクタを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) 一度使用した分岐コネクタは再使用しないでください。誤った接続をした場合、分岐コネクタを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断しビニールテープで絶縁処理してください。

分岐コネクタの接続手順（形状により接続方法が異なります。）

1

カット部分

接続する車両ハーネスがビニールチューブおよびビニールテープで覆われている場合は、適量にカットしてください。

2

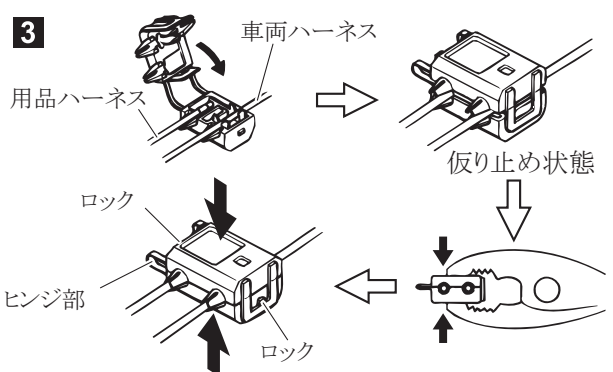
ヒンジ部

ガイド溝

用品ハーネス

車両ハーネス

接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。

3

車両ハーネス

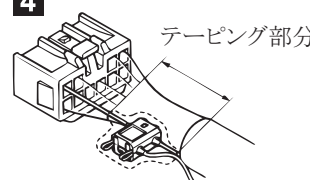
用品ハーネス

ロック

ヒンジ部

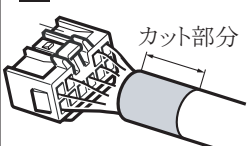
仮り止め状態

車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクタを切り返し、仮止め状態を作り、プライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。（クリック音を確認）

4

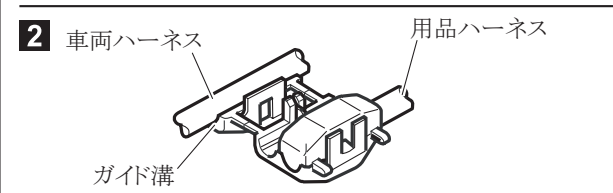
テーピング部分

分岐コネクタ接続位置を、分岐コネクタ毎にビニールテープを巻いて処理してください。

1

カット部分

接続する車両ハーネスがビニールチューブおよびビニールテープで覆われている場合は、適量にカットしてください。

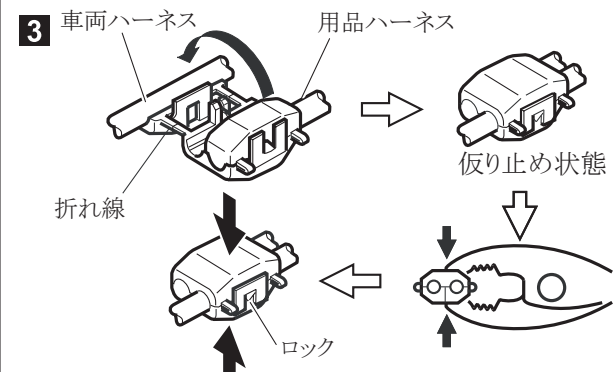
2

車両ハーネス

用品ハーネス

ガイド溝

接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。

3

車両ハーネス

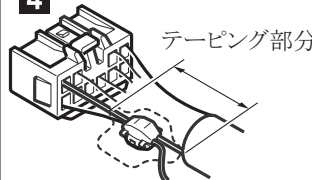
用品ハーネス

ロック

折れ線

仮り止め状態

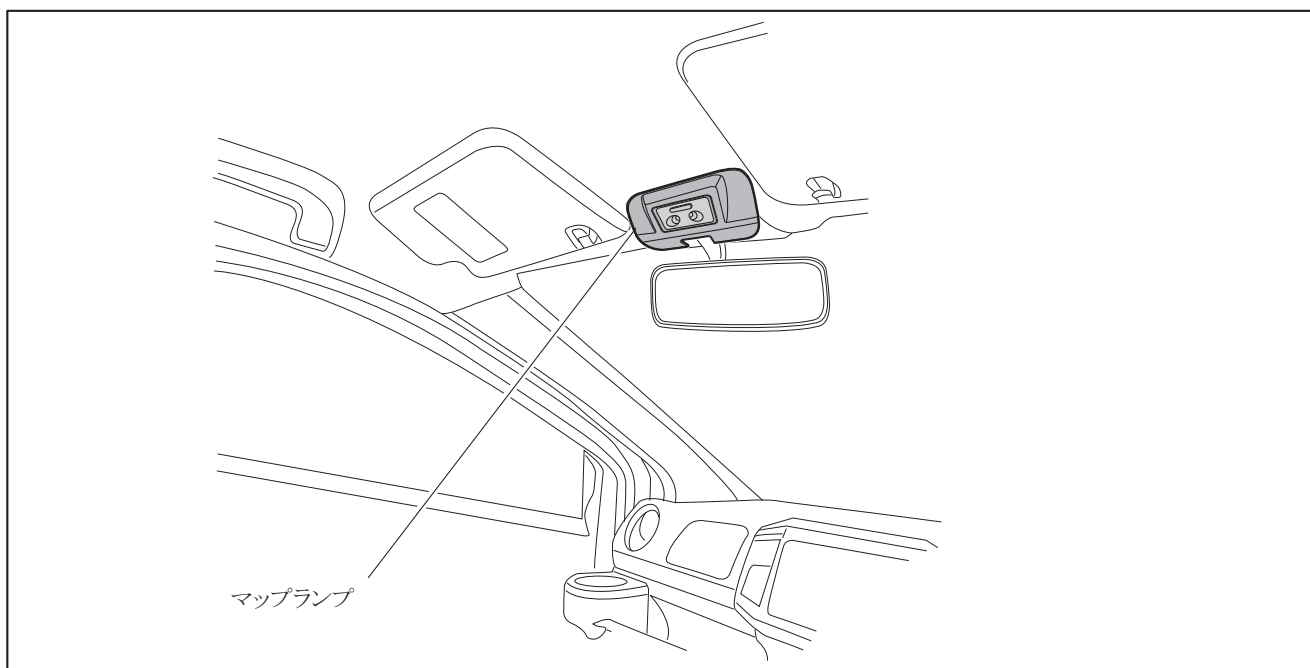
車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクタを切り返し、仮止め状態を作り、プライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。（クリック音を確認）

4

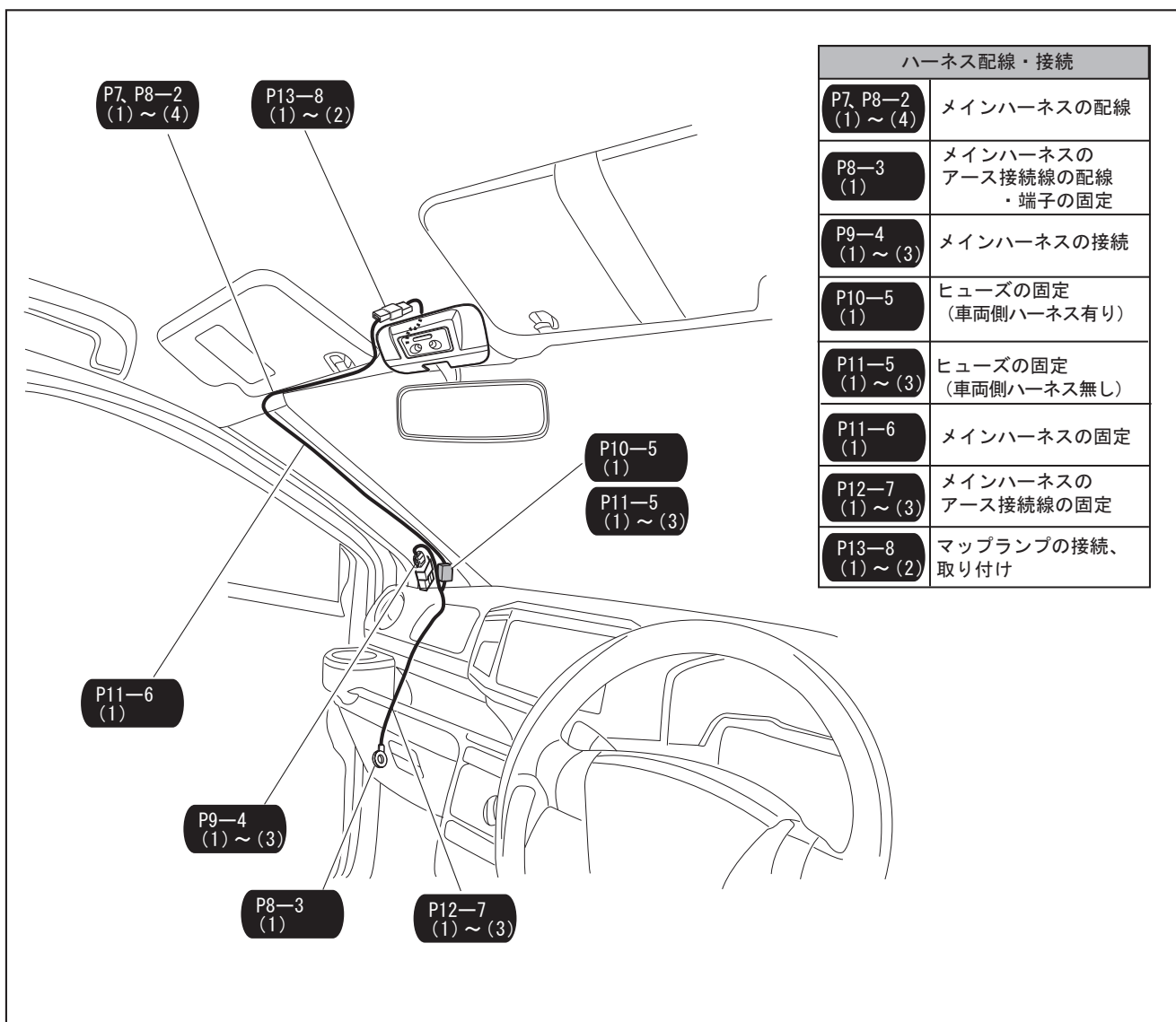
テーピング部分

分岐コネクタ接続位置を、分岐コネクタ毎にビニールテープを巻いて処理してください。

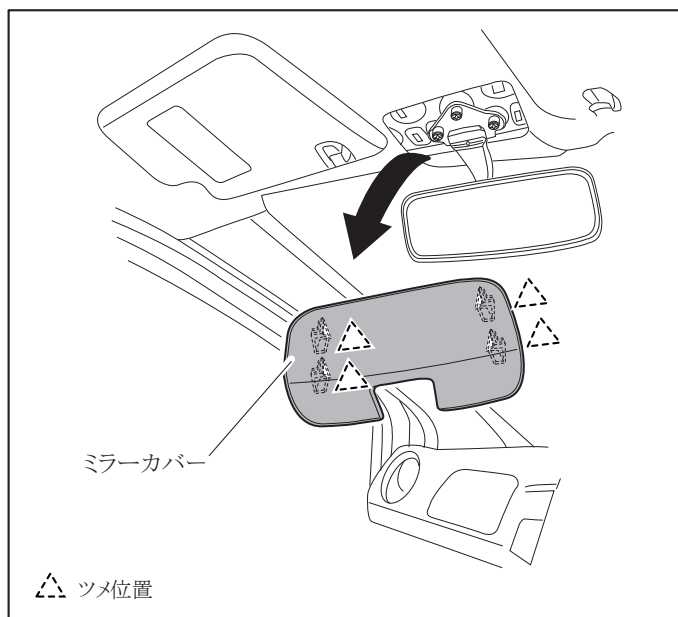
取付概要



配線概要



車両部品の取りはずし



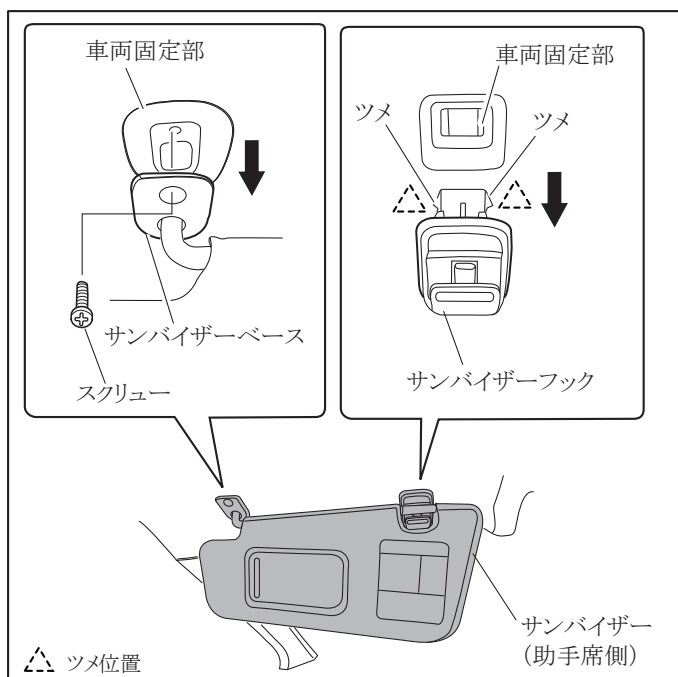
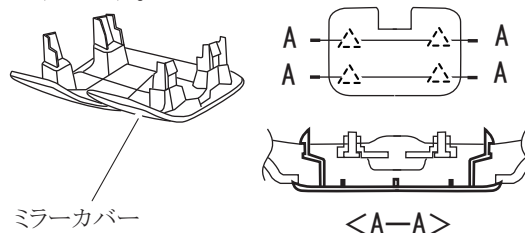
1. ミラーカバーの取りはずし

- (1) ミラーカバーを取りはずします。
ツメ(4箇所)

⚠ 注意

- ・車両部品、ツメを破損、変形させないように注意して作業を行ってください。
特に、ツメ固定部の車両パネルに変形が無いことを確認してください。

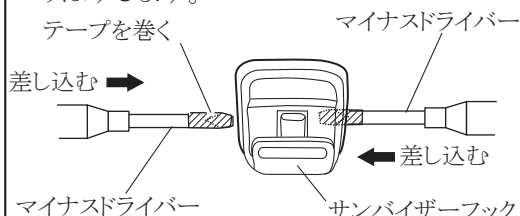
※図の位置のツメのかん合をはずして取りはずします。



2. サンバイザー (左右) の取りはずし

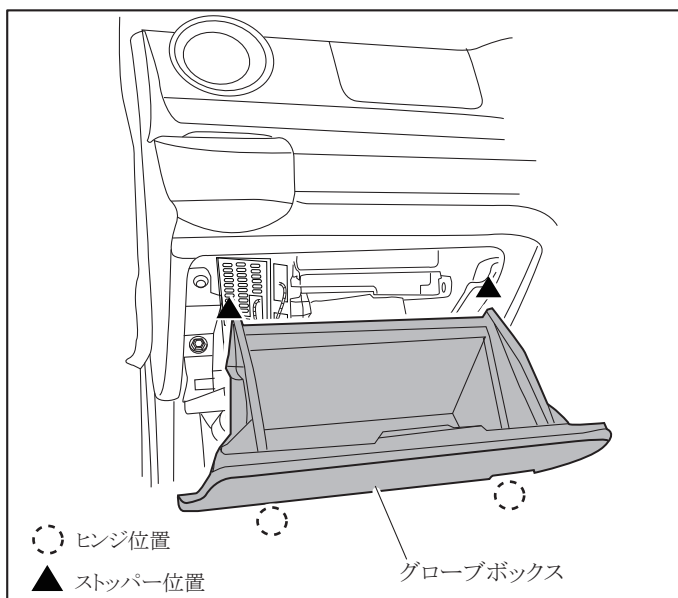
- (1) サンバイザーのフックよりサンバイザー (左右) をはずします。
(2) サンバイザー (左右) のベースよりスクリューをはずし、サンバイザー (左右) を取りはずします。
スクリュー(1箇所)
(3) サンバイザー (左右) のフックを取りはずします。
ツメ(2箇所)

※フックのツメは、両サイドよりマイナスドライバーを差し込み、2箇所のツメを押しながら取りはずします。



⚠ 注意

- ・スクリューは再使用しますので紛失しないように保管してください。
- ・車両部品、フック、ツメを破損しないように注意して作業を行ってください。
- ・傷付き防止のため、マイナスドライバー先端にテープを巻き付けてください。



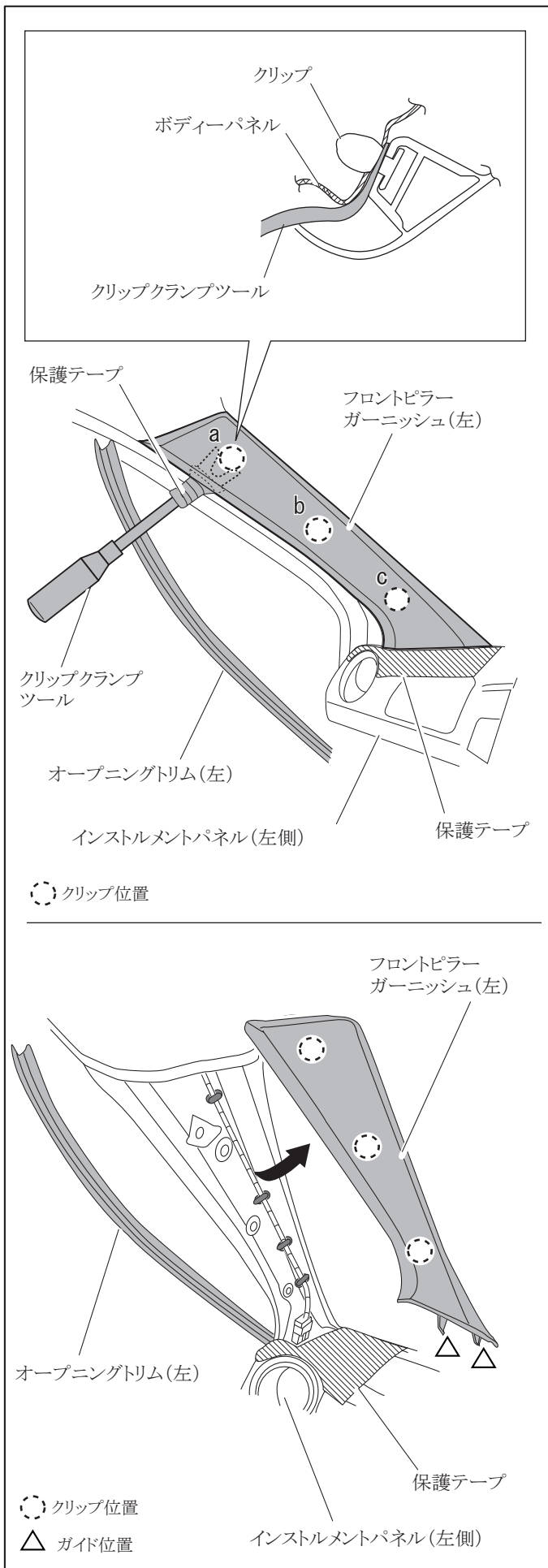
3. グローブボックスの取りはずし

- (1) グローブボックスを取りはずします。
ヒンジ(2箇所)
ストッパー(2箇所)

⚠ 注意

- ・車両部品、ヒンジ、ストッパーを破損しないように注意して作業を行ってください。

車両部品の取りはずし



4. フロントピラーガーニッシュ（左）の取りはずし

- (1) フロントピラーガーニッシュ(左)部のオープニングトリムをはずします。

⚠ 注意

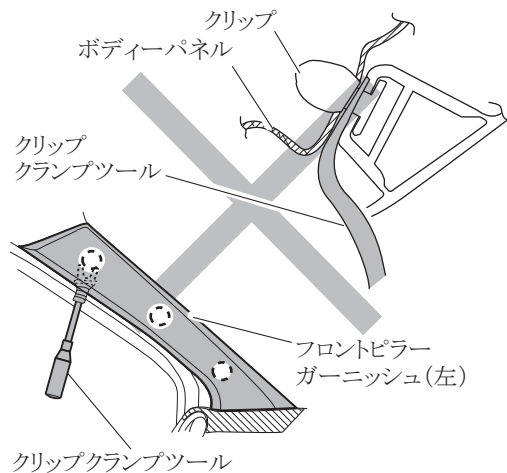
- ・この時、オープニングトリム等を破損しないように注意して作業をしてください。

- (2) インstrumentパネル(左)およびクリップクランプツール先端に傷防止のため保護テープを貼ります。

- (3) 保護テープを巻いたクリップクランプツール
(195mm)を使用して、図のようにボディーパ
ネルに差し込み、図の位置のクリップ**a、b、c**
の順でかん合をはずし、フロントピラーガーニ
ッシュ(左)を取りはずします。
- クリップ(3箇所)
ガイド(2箇所)

⚠ 注意

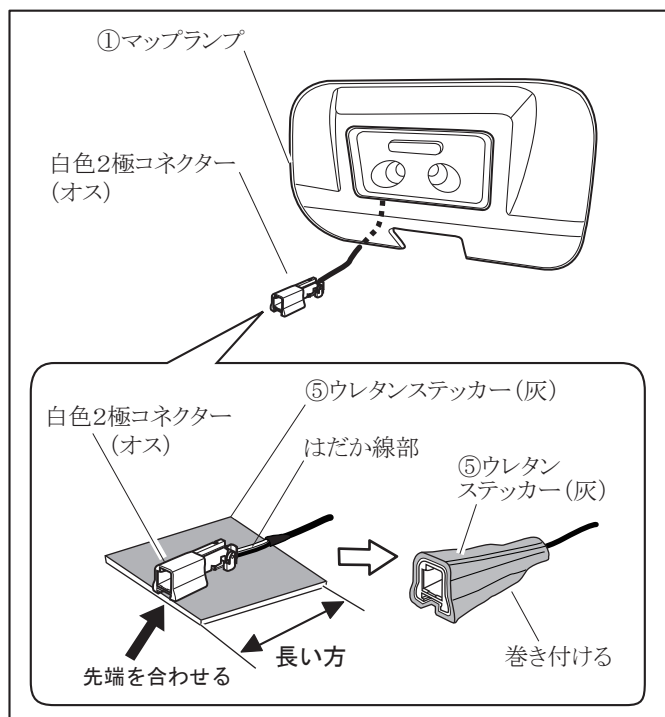
- ・クリップクランプツールを挿入する際、フロントピラーガーニッシュを車両内側へ引き過ぎると、フロントピラーガーニッシュが破損する恐れがありますので注意して作業を行ってください。
- ・クリップクランプツールを逆方向（車両内側）から挿入すると、変型する恐れがあるためクリップクランプツールを挿入する向きに注意してください。



⚠ 注意

- ・車両傷付き防止のため、必ず保護テープを貼り付けて作業してください。
- ・車両部品、クリップを破損しないように注意して作業を行ってください。
- ・クリップの位置から離れた場所を持ってかん合をはずすと破損する恐れがあるため、クリップ近くを持ってかん合をはずしてください。

取付要領

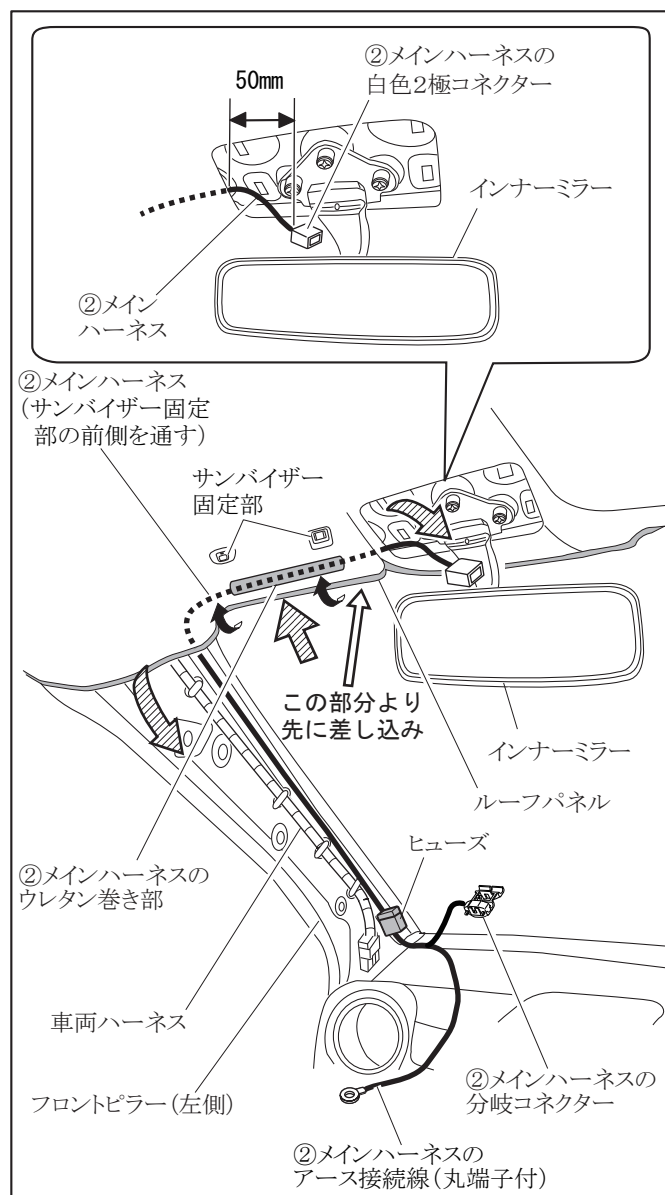


1. ウレタンステッカー (灰) の巻き付け

- (1) ①マップランプのハーネス先端の白色2極コネクタ (オス) の外周を脱脂処理後、⑤ウレタンステッカー (灰) を図のように貼り、コネクタとハーネスのはだか線部を巻き付け保護します。

⚠ 注意

- ⑤ウレタンステッカー (灰) 貼り付け時、貼り付け部の脱脂処理を必ずしてから貼り付けてください。
- 作業場の温度が15° C以下の場合は、貼り付け部をドライヤー等で温めてから貼り付けてください。



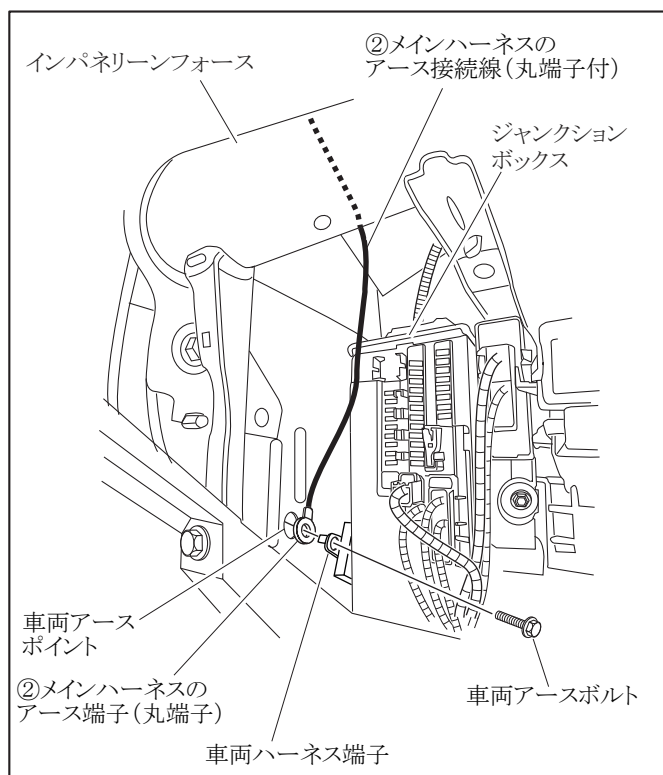
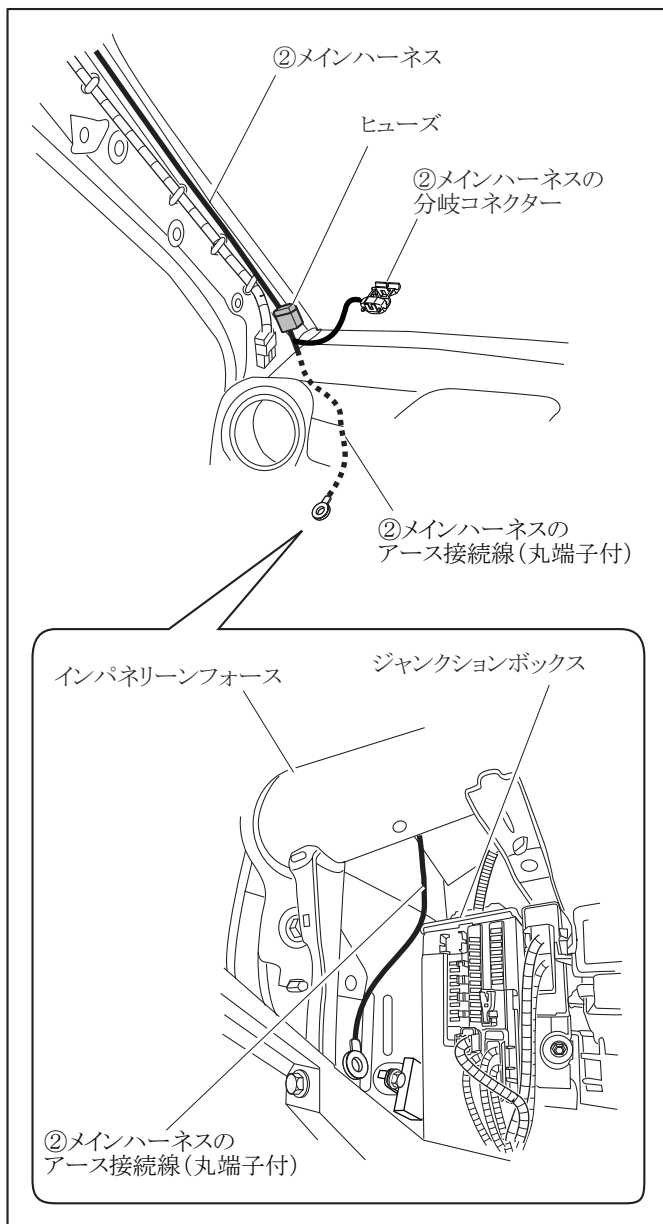
2. メインハーネスの配線

- (1) 助手席上のルーフパネル端部を少し浮かせ、ルーフパネル前方より②メインハーネスのウレタン巻部を差し込み、車両中央のミラーカバー部および左側ピラー部より図のように②メインハーネスを引き出します。

⚠ 注意

- ルーフパネルを浮かせる際、部品に折れ、シワ等が生じないように注意して作業してください。
- ルーフパネル内のハーネスはサンバイザー固定部の車両前側を配線してください。
- ハーネスはサンバイザー固定部に噛み込まないようにしてください。
- ハーネスは車両の板金エッジ、バリ、可動部に干渉しないよう配線してください。

- (2) ミラーカバー部より引き出した②メインハーネスの白色2極コネクタ (メス) を50mmの長さを保持します。
- (3) ②メインハーネスの分岐コネクタ部をフロントピラーガーニッシュ (左側) 下側まで配線します。



- (4) ②メインハーネスのアース接続線 (丸端子付) を左側ピラー部下側より助手席足元のジャンクションブロック部まで配線します。

⚠ 注意

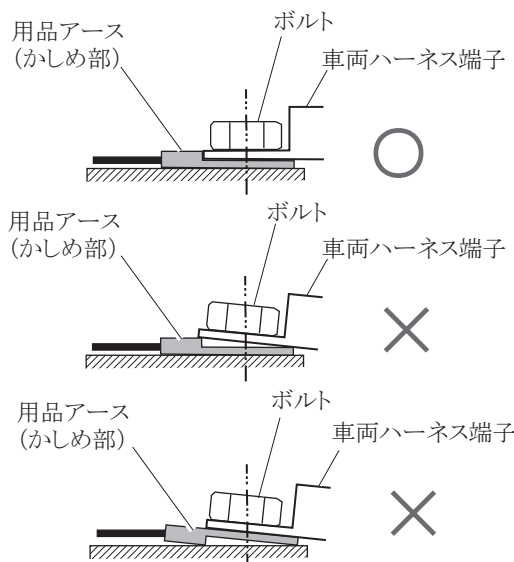
- ・ハーネスは車両の板金エッジ、バリ、可動部に干渉しないよう配線してください。

3. メインハーネスのアース接続線 (丸端子付) のアース端子 (丸端子) の固定

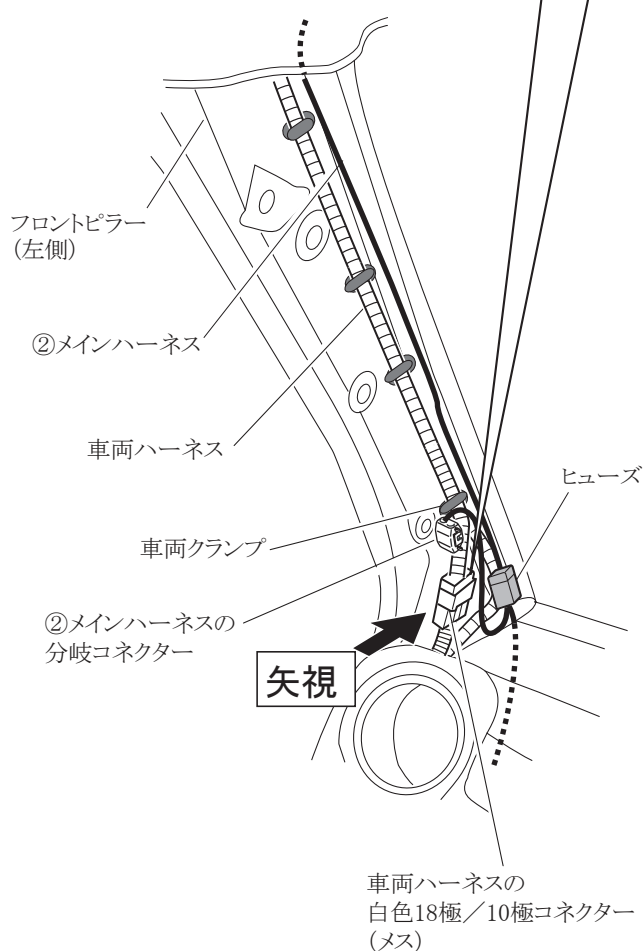
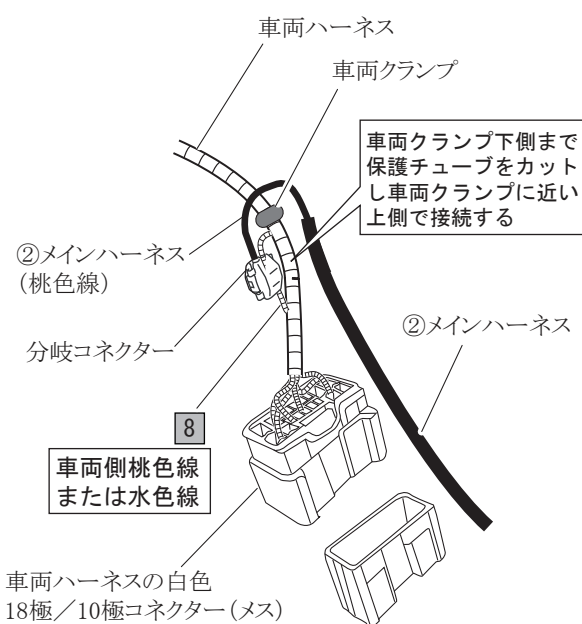
- (1) ジャンクションブロック手前にある車両アースポイントのボルトをはずし、②メインハーネスのアース接続線のアース端子 (丸端子) を共締めし固定します。

⚠ 注意

- ・締付トルク $T: 7.0 \sim 13.0 \text{ N} \cdot \text{m}$
- ・ボルト→車両ハーネス端子→用品アース端子→ボディの順で固定してください。
- ・アース端子を取り付ける際は、端子のかしめ部をボディ側に向けないでください。アース端子の取付不良となる恐れがあります。
- ・アース端子を取り付ける際は、端子のかしめ部が車両ハーネス端子のかしめ部と重ならないようにしてください。アース端子の取付不良となる恐れがあります。
- ・アース端子の取付不良があると、動作不良の原因となることがあります。



矢視図（ハーネス方向からの矢視）



4. メインハーネスの接続

- (1) 車両ハーネス左側ピラー部図の位置の白色コネクタ（メス）をはずします。
※車種によって18極、10極コネクタがありますのでご注意ください。
- (2) 車両ハーネスに、②メインハーネスの桃色線を付属の分岐コネクタで割り込み接続します。
※車種によってコネクタの極数、線色が異なりますのでご注意ください。

⚠ 注意

- 作業の際には必ずコネクタの極数、線色を確認し、間違えないように接続してください。
- 分岐コネクタの接続は、本書3ページにある「分岐コネクタの接続方法」の項を参照し、正しい作業を行ってください。

👉 アドバイス

- ハーネス接続の際は、作業をし易くするため、必要に応じて車両ハーネスの保護チューブもしくはビニールテープをカットして作業してください。

【18極コネクタの車両】

- 車両ハーネス白色18極コネクタ（メス）の下図位置の線に割り込み接続します。
※2026年7月以前の車両は桃色線に、
2026年8月以降の車両は水色線に接続します。

【用品線色】 桃色線（+B） ➡ 【車両線色】 8 桃色線／水色線

車両白色18極コネクタ（メス）
ハーネス方向からの矢視
桃色線／水色線

9	8	7	6	5	4	3	2	1
18	17	16	15	14	13	12	11	10

【10極コネクタの車両】

- 車両ハーネス白色10極コネクタ（メス）の下図位置の水色線に割り込み接続します。

【用品線色】 桃色線（+B） ➡ 【車両線色】 8 水色線

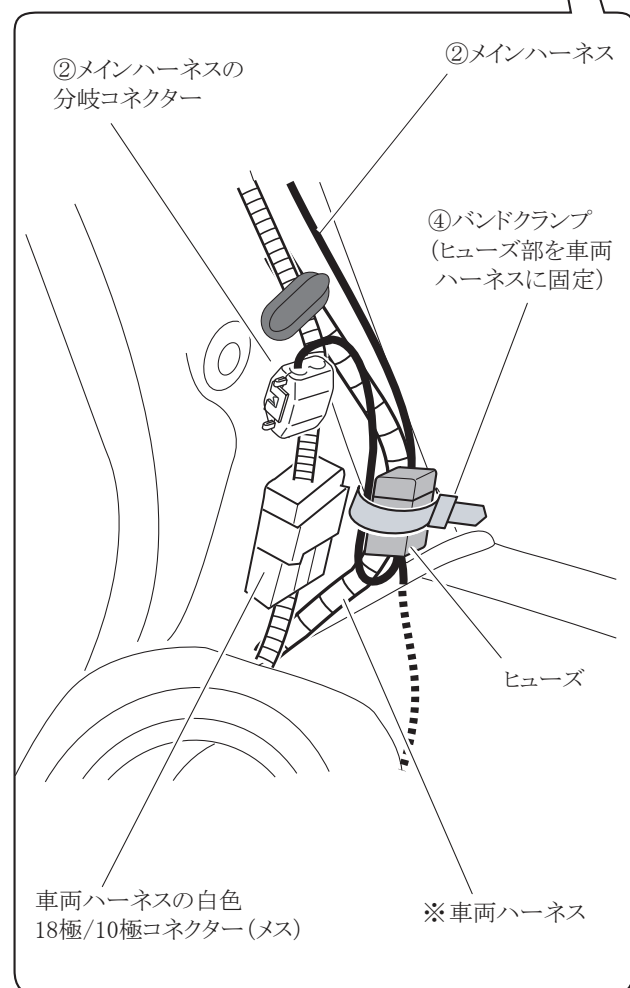
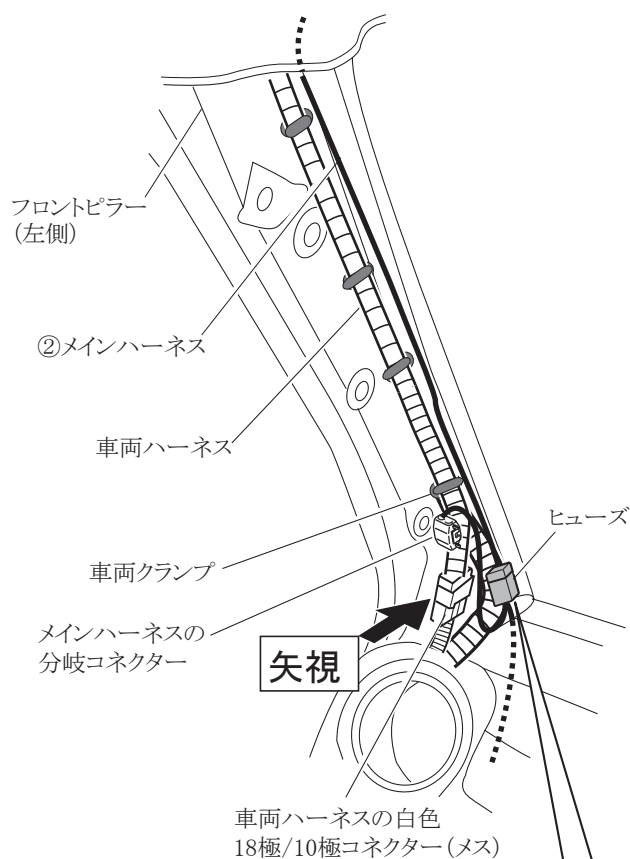
車両白色10極コネクタ（メス）
ハーネス方向からの矢視

5	4	3	2	1
10	9	8	7	6

水色線

- (3) はずした車両ハーネスの白色コネクタ（メス）を接続し、復元します。

車両ハーネスのある車両



5. ヒューズの固定

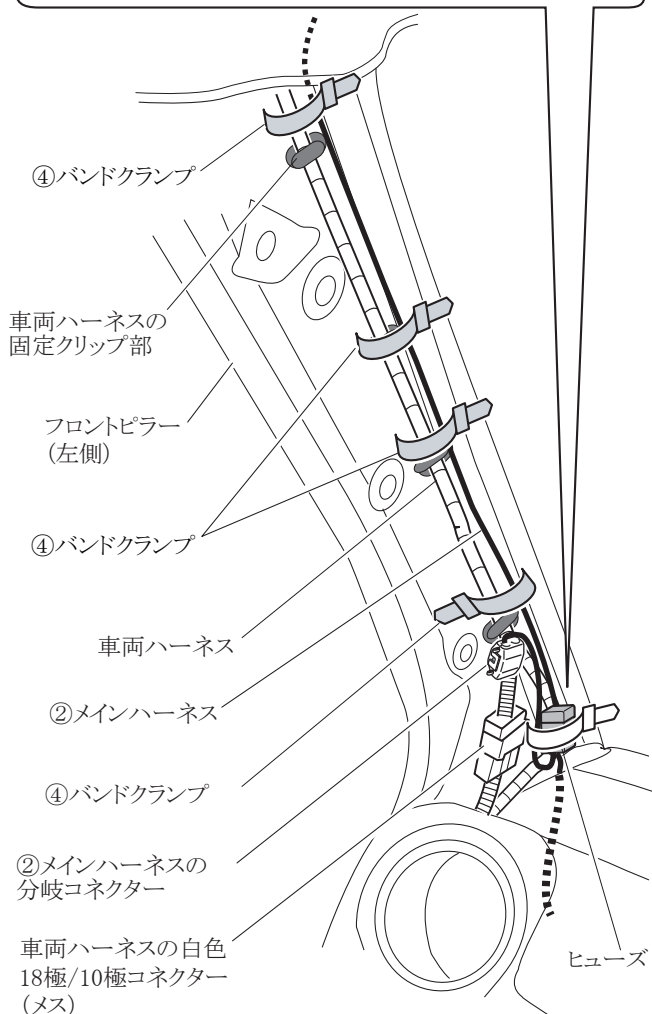
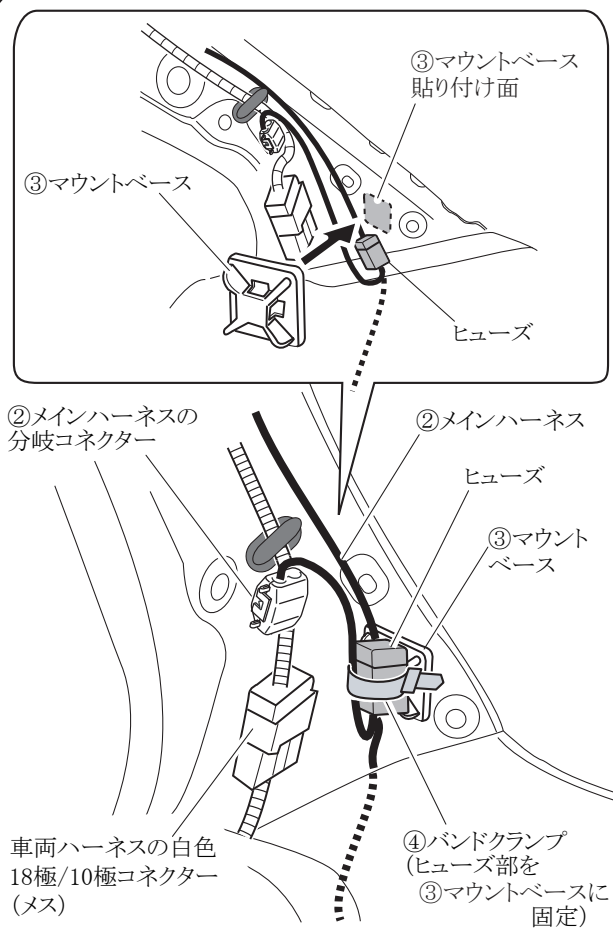
車両ハーネスのある車両の場合

- (1) ②メインハーネスのヒューズと分岐コネクタで接続した桃色線余長部を左図車両ハーネスに④バンドクランプで1箇所固定します。
- ※車両ハーネスが左図の位置配線されていない車両の場合、③マウントベースを車両パネルに貼り付け④バンドクランプで1箇所固定します。
- 次頁11ページを参照。

⚠ 注意

- ・ヒューズを固定する際、必ずふたが上側を向き、ハーネスが下側を向くように固定してください。

車両ハーネスのない車両



車両ハーネスのない車両の場合

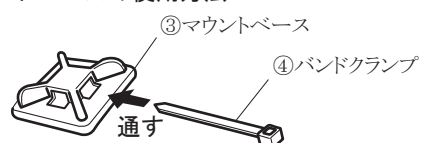
- (1) フロントピラー (左側) の③マウントベース貼り付け面を脱脂処理し、③マウントベースを図の位置でフロントピラー (左側) に貼り付け圧着し、固定します。

⚠ 注意

- ・マウントベース貼り付け時、貼り付け部の脱脂処理を必ずしてから貼り付けてください。
- ・作業場の温度が15° C以下の場合は、貼り付け部をドライヤー等で温めてから貼り付けてください。

- (2) フロントピラーに貼り付けた③マウントベースの穴に④バンドクランプを通します。

③マウントベースの使用方法



- (3) ②メインハーネスのヒューズと分岐コネクタで接続した桃色線余長部を③マウントベースに取り付けた④バンドクランプで1箇所固定します。

⚠ 注意

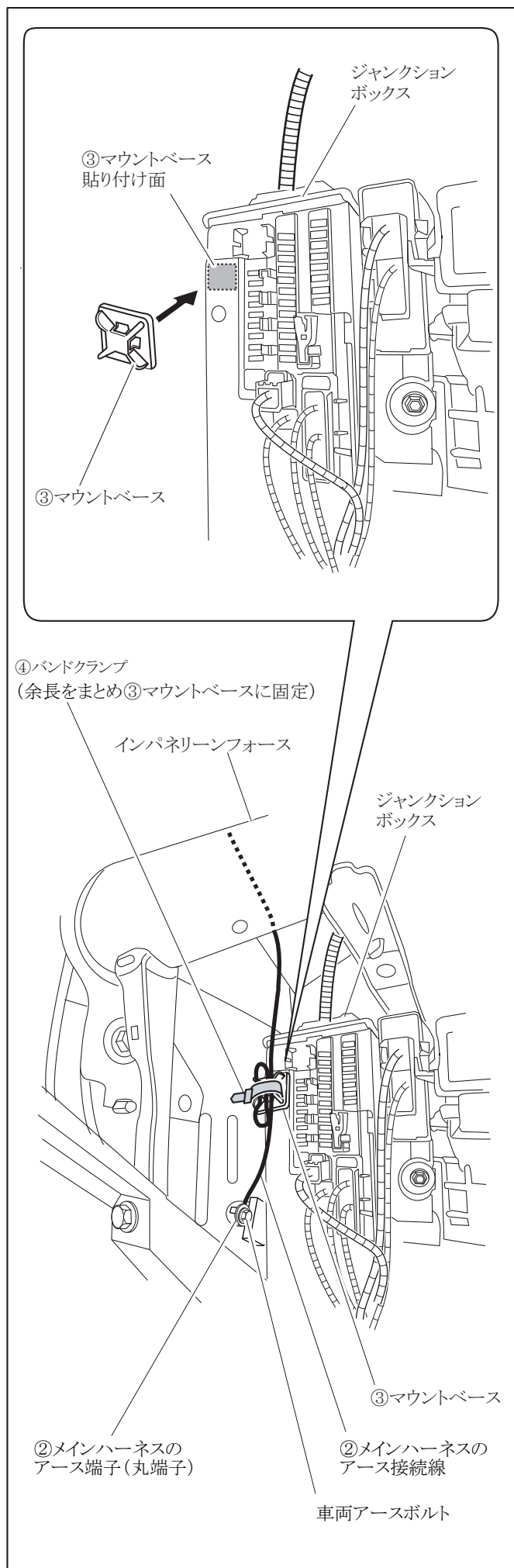
- ・ヒューズを固定する際、必ずふたが上側を向き、ハーネスが下側を向くように固定してください。

6. メインハーネスの固定

- (1) ②メインハーネスを左図の車両ハーネスの固定クリップ位置で④バンドクランプで車両ハーネスに4箇所固定します。

⚠ 注意

- ・ハーネスは車両の板金エッジ、バリ、可動部に干渉しないよう配線し、確実に固定してください。
- ・ハーネス保護のため、はだか線部を直接バンド固定しないでください。



7. メインハーネスのアース接続線の固定

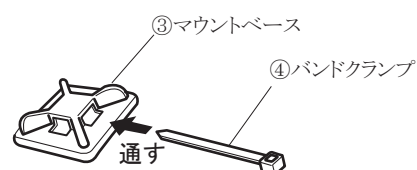
- (1) ジャンクションボックス図の位置の③マウントベース貼り付け面を脱脂処理し、③マウントベースを図の位置でジャンクションボックスに貼り付け圧着し、固定します。

⚠ 注意

- ・マウントベース貼り付け時、貼り付け部の脱脂処理を必ずしてから貼り付けてください。
- ・作業場の温度が15° C以下の場合は、貼り付け部をドライヤー等で温めてから貼り付けてください。

- (2) ジャンクションボックスに貼り付けた③マウントベースの穴に④バンドクランプを通します。

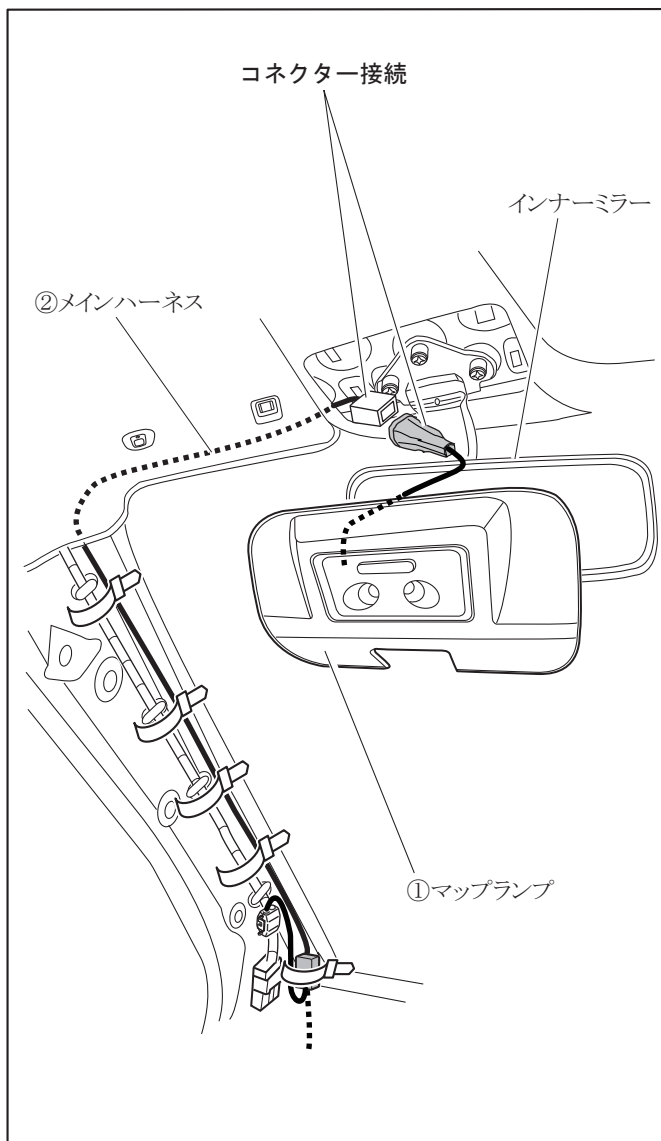
③マウントベースの使用方法



- (3) ②メインハーネスのアース接続線の余長をまとめ③マウントベースに取り付けた④バンドクランプで1箇所固定します。

⚠ 注意

- ・ハーネスは車両の板金エッジ、バリ、可動部に干渉しないよう配線し、確実に固定してください。

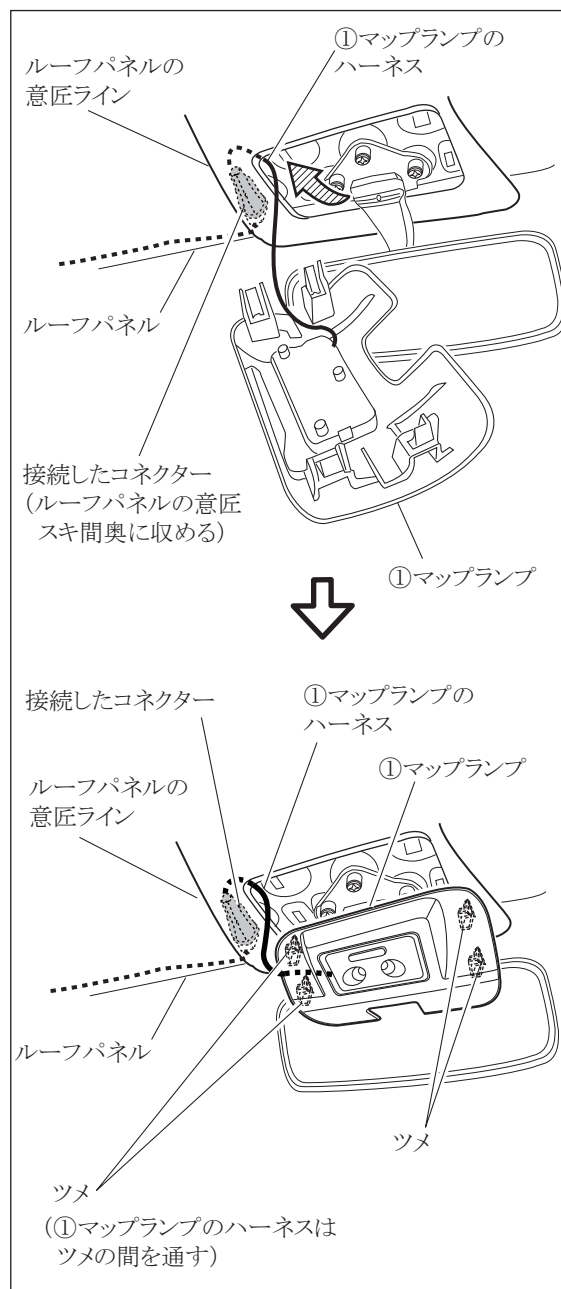


⚠ 注意

- ・マップランプのツメ(4箇所)を車両パネルの取り付け穴に確実に挿入してください。
- ・ツメ固定部の車両パネルを変形させないように、確認しながら作業を行い、4箇所のツメが確実に固定されたことを確認してください。
- ・マップランプ取り付け時に、ハーネスおよびコネクターの挟み込みがないことを確認してください。

8. マップランプの接続、取り付け

- (1) ①マップランプの白色2極コネクター(オス)と②メインハーネスの白色2極コネクター(メス)を接続します。
- (2) 接続したコネクターを図の様にルーフパネルの意匠スキ間奥まで収め、①マップランプをミラーカバーが差し込まれていた4箇所の取り付け穴にツメを差し込み車両に取り付けます。



復元作業

取りはずした車両部品を、取りはずしと逆の手順で復元します。

⚠ 注意

- ・復元作業の際、ハーネス等が挟み込まないように注意して作業してください。
- ・復元作業の際、ドア、グローブボックスの開閉に異常がないことを確認してください。

取り付け後の確認

- 1.配線の噛み込みや、部品の取り付けに異常がないかを確認してください。
- 2.バッテリーの(－)端子を接続してください。
- 3.マップランプのスイッチを押し点灯／消灯することを確認してください。
- 4.ランプ、ホーン、ワイパー、オーディオ等の電装品が、正常に作動することを確認してください。
- 5.パワーウインド等、初期設定の必要な機器の設定を行い、正常に作動することを確認してください。
- 6.時計、オーディオ等の初期設定を行ってください。

バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。
作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。

作動確認・操作要領

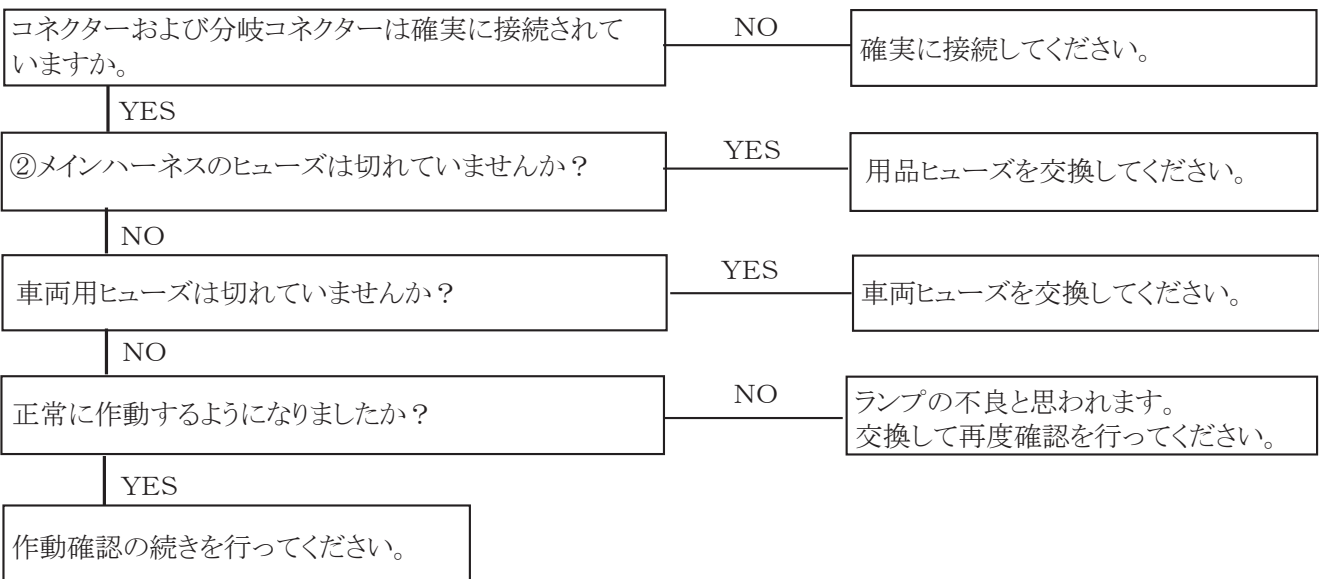
マップランプのスイッチの切り替えにより『点灯、消灯』しランプが運転席および助手席手元を照らします。

👉 アドバイス

- ・昼間の明るい場所でのランプの点灯確認を行う場合は、灯具を手で覆う等暗くして確認を行ってください。

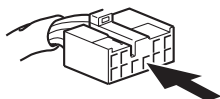
トラブルシュート

マップランプのスイッチを切り替えてもマップランプが点灯しない。

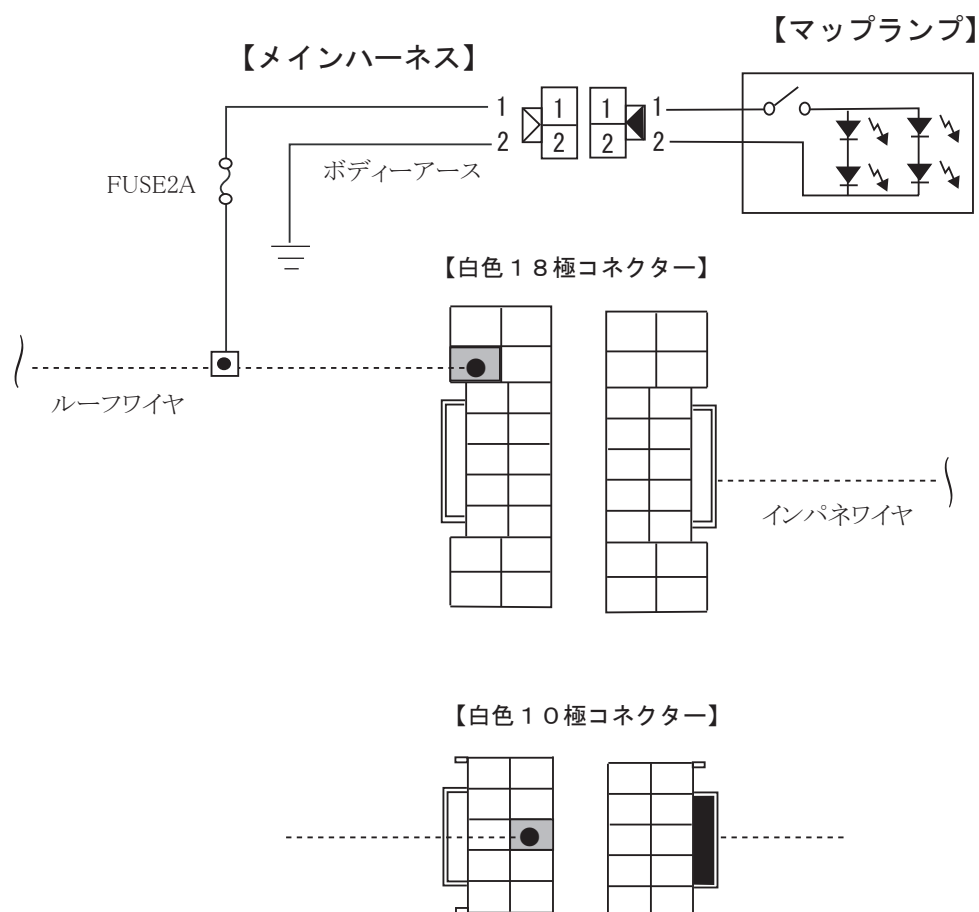


回路図

•本ページのコネクター表記は右図の矢印方向から見た図を記載しています。
(本文中の図示とは異なりますので、ご注意ください。)



----- 車両ハーネス
—— 用品ハーネス
--●-- 分岐コネクター



仕様

項目	仕様
電源電圧	DC12V
消費電力	1.5W

注)仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

取り付け店殿へお願い

必ずお客様に操作要領を説明してください。